

富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	文法・表現B1
担当教員	中野 香保里 (NAKANO, Kaori)
開講学期曜限	前期（春期）・水曜日 1、2 時限
対象	【総合日本語コース】日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 【日本語課外補講】全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書（成績記載）を発行します。
授業のねらい	この授業では、指定されたトピックについて自分の力で話を組み立てていくことを通して、大学生活・日常生活に必要な中級レベルの日本語能力を身につけることを目指します。
達成目標	大学生活・日常生活で話されるトピックについて、適切な談話構成・文法・語彙を用いて、わかりやすくまとまった話ができるようになる。また、日本事情などのいろいろな情報を理解する力を身につける。これらのために、初級・中級文法の知識と運用力、豊かな語彙を身につける。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1週目 はじめに／L1-1 2週目 L1-1、L1-2 3週目 L1-2 4週目 L3-1 5週目 L3-1、L4-3 6週目 L4-3、L5-1 7週目 L5-1、L5-2 8週目 L5-2、復習 (L1～L5) 9週目 中間テスト (L1～L5) 、テストフィードバック 10週目 L6-1 11週目 L6-2 12週目 L8-1 13週目 L8-2 14週目 復習 (L6～L8) 15週目 期末テスト (L6～L8) 、テストフィードバック
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前：新出語彙の予習をしてください。予習の成果を見る語彙小テストを、課ごとにします。 事後：その日に学習したことを、必ず復習してください。
キーワード	日本語 中級 トピック 文法の知識と運用力 大学生活・日常生活
受講上の注意	各課の新出語彙表を見て、必ず予習してきてください。予習の成果を見る語彙小テストを課ごとにします。
教科書・参考書等	『J. BRIDGE to Intermediate Japanese』 (凡人社) ISBN: 978-4893587633
成績評価の方法	授業への参加度:20%、課題:20%、毎回の小テスト:20%、定期テスト:40% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	